



NETUREN  
REPORT  
2009

第99期  
中間ネツレンレポート

2009年4月1日から2009年9月30日まで

一より強く、よりしなやかにー  
ファイン・ヒート・テクノロジー

 **ネツレン**  
NETUREN 高周波熱錬株式会社

証券コード 5976

## 株主の皆様へ



代表取締役社長

山下 英治

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社の第99期中間ネツレンレポートをお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）におけるわが国経済は、在庫調整の一巡、景気対策効果などにより経済環境の悪化に底打ちの兆しが見られたものの、消費や設備投資はなお低水準であることに加え、円高も進行しており、本格的な景気の回復にはほど遠く、先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループの関連業界である土木業界における公共事業は引き続き低水準で推移しており、建築業界においても、マンションの在庫調整の進展や住宅ローン減税等の経済政策の効果が一部に見られたものの、依然厳しい状況が続いております。

また、自動車業界においては、在庫調整の進展や環境対応車種の販売などにより緩やかながら回復基調で推移しておりますが、建設機械・工作機械業界におきましては、設備投資の抑制傾向はいまだ顕著であり、需要の回復にはなお時間を要するものと見られます。

このような状況のもと、当社グループは、新商品・新技術の開発および拡販、国内外の生産拠点の再構築を図ってまいりました。また、緊急経営改善策としてコストダウンおよび業務効率化に一丸となって取り組んでまいりましたが、第1四半期と比較すると顧客からの受注量は徐々に回復しているものの、前年同期比では販売量は大幅な減少となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は13,968百万円（前年同期比37.5%減）、営業損失は406百万円（前年同期は2,666百万円の利益）、経常損失は280百万円（前年同期は2,999百万円の利益）、四半期純損失は266百万円（前年同期は1,885百万円の利益）となりました。

当第2四半期連結累計期間における中間配当につきましては、当社の配当基本方針に基づき、1株につき5円とさせていただきます。

今後、わが国経済は、一部には回復の兆しが見受けられるものの、低迷する消費や設備投資、円高等の影響により、景況感の不透明さが継続することが懸念されます。

このような経営環境のもと、グループ全社員が一丸となり、新商品・新技術の開発および拡販に力を注ぐとともに、さらなるコストダウンおよび業務効率化に取り組み、経営基盤の強化を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

平成21年12月

### 神戸工場 立ち上げから量産化へ

平成21年6月に操業を開始した神戸工場（兵庫県神戸市）では、当社としては初めての取り組みとして、旋回輪の高周波熱処理加工に加え、その前後工程である歯切り・穴あけ・旋削・組立および塗装も併せて受託しております。

現在、神戸工場では、小型油圧ショベル用旋回輪の製造を中心に稼動しており、生産も順調に推移しております。今後は、新たな商品の受注を推進し、さらなる成長を目指していく所存です。



神戸工場全景

### 工場見学会の実施

平成21年8月、平成21年度「公民科・社会科研究セミナー」（主催：日本証券業協会 証券教育広報センター 後援：近畿2府4県教育委員会等）の一環として、尼崎工場（兵庫県尼崎市）の工場見学会を行いました。

工場見学会は、中学校・高等学校の社会科・公民科の先生が40名来場され、限られた時間ではありましたが、当社の基幹技術であるIH（誘導加熱）による熱処理工程を中心にご見学いただき、活発な質疑応答が行われました。



工場見学風景

ビジネスフィールドを創造し、さらなる飛躍を目指します。



### Group Information

#### 株式会社ネツレン・ヒートトリート



山形工場 高周波焼入れライン

#### 会社概要

- ①住所 東京都品川区東五反田二丁目17番1号
- ②事業内容 機械部品の熱処理受託加工
- ③資本金 8,000万円
- ④代表者 新田 一
- ⑤従業員数 82名

株式会社ネツレン・ヒートトリート(平成12年3月より現社名)は、昭和58年6月に、直動ガイド類の熱処理受託加工を主たる事業として設立されました。現在は、設立時より稼働を続ける甲府工場(山梨県中央市)に加え、山口工場(山口県山陽小野田市)、山形工場(山形県東根市)、新潟工場(新潟県阿賀野市)、岐阜工場(岐阜県不破郡関ヶ原町)の5工場を有しております。

また、同社は高周波誘導加熱のほか、浸炭焼入れ、真空熱処理の技術を有しており、今後のさらなる発展が期待されるネツレングループの中核企業のひとつです。

## 高強度せん断補強筋 ウルボン®1275 土木学会技術評価証取得

ネツレンの主力製品のひとつであるウルボン®1275は、昭和60年に建設大臣の認定を取得して以来、建築分野のせん断補強筋として累計で約25万トン使用されています。

一方、兵庫県南部地震以降、耐震設計基準が見直され、せん断補強筋量が増加した結果、配筋はさらに過密になったことから、鉄道や道路などの土木構造物（土木分野）については、高強度のせん断補強筋の使用が望まれておりました。

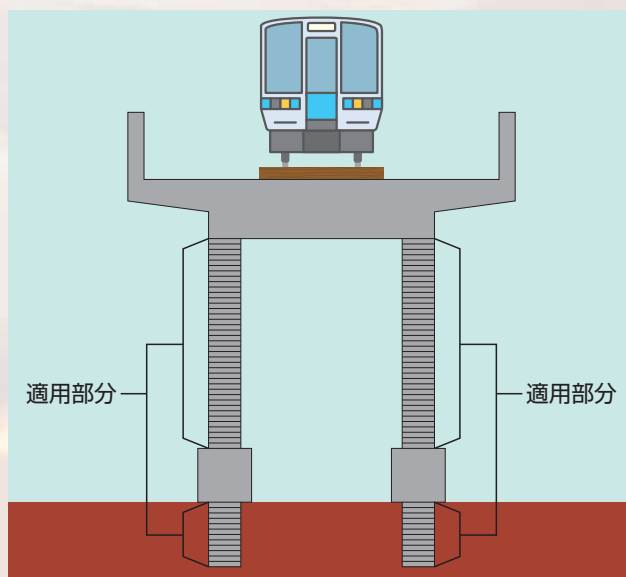
今般、JFEテクノワイヤ株式会社、株式会社ジェイアール総研エンジニアリングと共同で、土木構造物に即した画期的な設計法を開発し、平成21年7月に社団法人土木学会から技術評価証が授与されました。

これにより、土木構造物設計の自由度が増すことに加え、せん断補強筋の使用量を従来量より減少させることができることから、コストの削減および過密な配筋を避けて施工性の改善に大きく寄与することができるようになりました。

今後、ウルボン®1275は、建築分野に加え、土木分野においても大きな需要が期待されます。



技術評価証



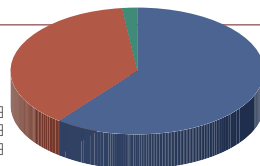
土木構造物における高強度せん断補強筋の適用例

# SEGMENT INFORMATION

## セグメント別営業の概況

### セグメント別売上高構成比

製品事業部関連事業	60.8%	8,497百万円
加工・電機関連事業	37.4%	5,226百万円
賃貸事業他	1.8%	243百万円



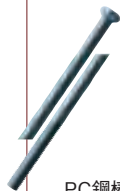
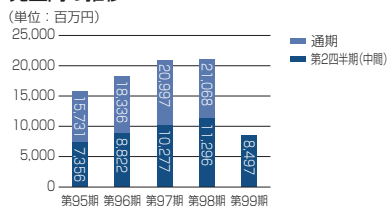
### 製品事業部関連事業

当社主力製品であるコンクリートパイル用ウールボン、中高層マンション向けおよび場所打ち杭用高強度せん断補強筋の販売量は前年同期と比較し減少いたしました。

また、自動車・二輪車用サスペンションばね等に使用される高強度ばね鋼線（ITW®）の販売量も国内向けを中心に減少いたしました。なお、中国においては受注が順調に回復しつつありますが、原材料の鋼材価格が割高で推移したこと、米国においては自動車関連産業の需要回復が遅れていることから、当事業の種類別セグメントに含まれる海外連結子会社が営業損失となったこともあり、利益確保の面でも厳しい状況となりました。

この結果、売上高は前年同期比24.8%減収の8,497百万円となりました。

#### 売上高の推移



PC鋼棒



場所打ち杭用高強度せん断補強筋の適用例



サスペンション用ばねの使用例

#### PC鋼棒関連製品

高周波熱処理を応用したプレストレストコンクリート用部材である高強度、高品質のPC鋼棒および関連製品の製造・販売を行っております。

#### ばね鋼線関連製品

高周波熱処理された冷間成形用の高強度ばね鋼線（ITW®）および関連製品の製造・販売を行っております。

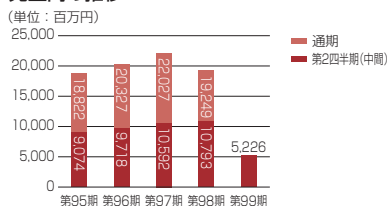
### 加工・電機関連事業

熱処理受託加工関連事業につきましては、自動車関連業界からの受注は徐々に回復してきているものの、建設機械・工作機械業界からの受注は一部を除き低水準で推移したため、売上高は前年同期と比較し大幅に減少しました。このため、緊急経営改善策として原価低減を継続して進めておりますが、売上高の減少による影響が大きく、減価償却費などの固定費の負担が相対的に重くなり、損益においても厳しい状況となりました。

誘導加熱装置関連事業につきましては、海外を含め顧客の積極的な開拓に注力しましたが、世界的な設備投資抑制の動きはなお顕著であり、売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期比51.6%減収の5,226百万円となりました。

#### 売上高の推移



歯車の高周波焼入れ



カムシャフト焼入・焼戻装置

#### 熱処理受託加工関連

高周波熱処理を中心にあらゆる機械部品の熱処理受託加工を行っております。

#### 自動車部品関連

中空ラックバーおよびEPS用ウォームホイール等の自動車部品の製造・販売を行っております。

#### 誘導加熱装置関連

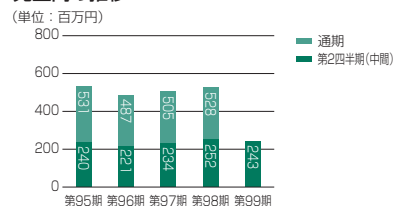
誘導加熱・熱処理装置、周波数変換装置等の設計・製作・販売・エンジニアリングを行っております。

### 賃貸事業他

当社保有の賃貸物件については、引き続き安定的に業績に寄与しております。

この結果、売上高は前年同期比3.3%減収の243百万円となりました。

#### 売上高の推移



オーバルコート大崎マークウエスト

#### 賃貸事業

当社が行う事業に関連する設備等の賃貸事業を行っております。

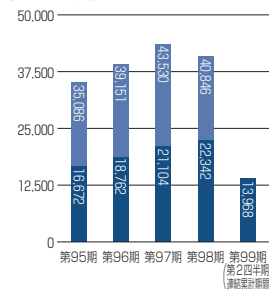
#### その他

# CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS

## 連結財務ハイライト

### 売上高

(単位: 百万円)

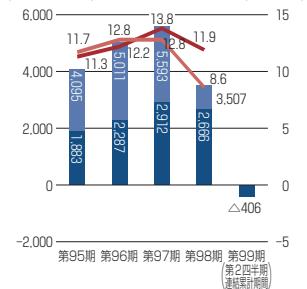


通期 (第2四半期中間)

### 営業損益／営業利益率

(単位: 百万円)

(単位: %)

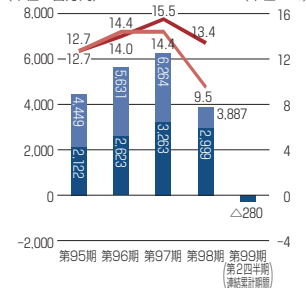


通期 (第2四半期中間)

### 経常損益／経常利益率

(単位: 百万円)

(単位: %)

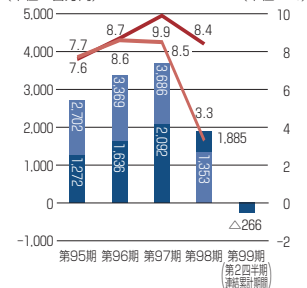


通期 (第2四半期中間)

### 四半期(当期)純損益／四半期(当期)純利益率

(単位: 百万円)

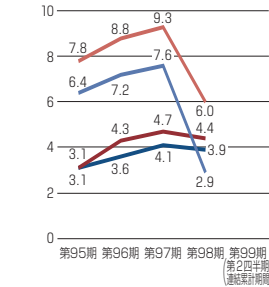
(単位: %)



通期 (第2四半期中間)

### ROE／ROA

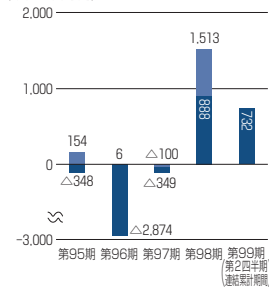
(単位: %)



通期 (第2四半期中間)

### フリーキャッシュ・フロー

(単位: 百万円)



通期 (第2四半期中間)

※当第2四半期連結累計期間における営業損益、経常損益および四半期純損益がマイナスのため、関連指標につきましては表記しておりません。

### ●資産の部

流動資産は、前期比10.7%減少の208億54百万円となりました。これは、現金及び預金が10億75百万円増加したものの、売上減にともない受取手形及び売掛金が17億71百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前期比4.2%増加の391億36百万円となりました。これは、設備投資により、有形固定資産が5億98百万円増加したことおよび保有株式時価上昇により投資有価証券が9億34百万円増加したことなどが主な理由です。

この結果、資産合計は、前期比1.5%減少の599億90百万円となりました。

### ●負債の部

流動負債は、前期比9.9%減少の94億24百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が5億86百万円減少したことおよび未払法人税等が1億57百万円減少したことなどによります。

固定負債は、長期借入金の返済などにより、前期比2.6%減少の22億16百万円となりました。

この結果、負債合計は、前期比8.6%減少の116億41百万円となりました。

### ●純資産の部

株主資本は、利益剰余金が4億84百万円減少したことなどにより、474億4百万円となりましたが、その他有価証券評価差額金が増加したことにより、純資産合計は、前期比0.3%増加の483億49百万円となりました。

今後、資産および株主資本の効率性を高めることにより、より強靱な財務体質を構築していく所存です。

# CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

## 財務諸表の概況（連結）

### 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期連結会計期間末 平成21年9月30日現在	前連結会計年度 平成21年3月31日現在	科 目	当第2四半期連結会計期間末 平成21年9月30日現在	前連結会計年度 平成21年3月31日現在
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>20,854</b>	<b>23,348</b>	<b>流動負債</b>	<b>9,424</b>	<b>10,463</b>
現金及び預金	8,011	6,935	支払手形及び買掛金	4,502	5,088
受取手形及び売掛金	9,081	10,853	短期借入金	2,557	2,301
商品及び製品	377	469	未払法人税等	63	221
仕掛品	1,073	1,000	賞与引当金	440	474
原材料及び貯蔵品	1,179	1,203	その他	1,859	2,377
その他	1,223	2,985	<b>固定負債</b>	<b>2,216</b>	<b>2,276</b>
貸倒引当金	△92	△99	長期借入金	1,398	1,660
<b>固定資産</b>	<b>39,136</b>	<b>37,572</b>	引当金	162	184
<b>有形固定資産</b>	<b>29,539</b>	<b>28,940</b>	負ののれん	—	0
建物及び構築物	8,531	7,613	その他	656	431
機械装置及び運搬具	9,370	9,025	<b>負債合計</b>	<b>11,641</b>	<b>12,739</b>
土地	10,215	10,206	<b>純資産の部</b>		
建設仮勘定	1,116	1,807	<b>株主資本</b>	<b>47,404</b>	<b>47,889</b>
その他	306	287	資本金	6,418	6,418
<b>無形固定資産</b>	<b>596</b>	<b>561</b>	資本剰余金	5,528	5,528
のれん	348	395	利益剰余金	36,475	36,960
その他	247	166	自己株式	△1,018	△1,017
<b>投資その他の資産</b>	<b>8,999</b>	<b>8,070</b>	<b>評価・換算差額等</b>	<b>△1,483</b>	<b>△2,232</b>
投資有価証券	8,681	7,746	その他有価証券評価差額金	△15	△567
長期貸付金	284	276	為替換算調整勘定	△1,468	△1,664
その他	360	368	<b>少数株主持分</b>	<b>2,428</b>	<b>2,524</b>
貸倒引当金	△326	△321	<b>純資産合計</b>	<b>48,349</b>	<b>48,181</b>
<b>資産合計</b>	<b>59,990</b>	<b>60,921</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>59,990</b>	<b>60,921</b>

（注）1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 (当第2四半期連結会計期間末) (前連結会計年度)  
36,283百万円 35,328百万円

3. 保証債務残高 78百万円 282百万円



## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	平成21年4月1日から平成21年9月30日まで	平成20年4月1日から平成20年9月30日まで
売上高	13,968	22,342
売上原価	11,877	16,678
売上総利益	2,091	5,663
販売費及び一般管理費	2,497	2,996
営業利益又は営業損失(△)	△406	2,666
営業外収益	246	400
営業外費用	120	67
経常利益又は経常損失(△)	△280	2,999
特別利益	286	400
特別損失	432	116
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△426	3,283
法人税等	4	1,131
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△164	266
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△266	1,885

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	平成21年4月1日から平成21年9月30日まで	平成20年4月1日から平成20年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,550	2,971
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,818	△2,083
財務活動によるキャッシュ・フロー	△275	513
現金及び現金同等物に係る換算差額	23	△35
現金及び現金同等物の増減額	480	1,366
現金及び現金同等物の期首残高	6,923	5,941
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,403	7,307

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# STOCK INFORMATION

## 株式情報

(平成21年9月30日現在)

### 株式の状況

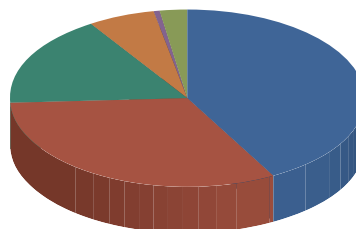
発行可能株式総数 150,000,000株  
 発行済株式の総数 44,713,930株  
 株主数 4,654名

### 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,647	12.6
新日本製鐵株式会社	4,101	9.2
株式会社メタルワン	2,288	5.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,870	4.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,432	3.2
JFEスチール株式会社	1,171	2.6
日興シティ信託銀行株式会社(投信口)	954	2.1
株式会社三井住友銀行	907	2.0
NTN株式会社	836	1.9
第一生命保険相互会社	826	1.9

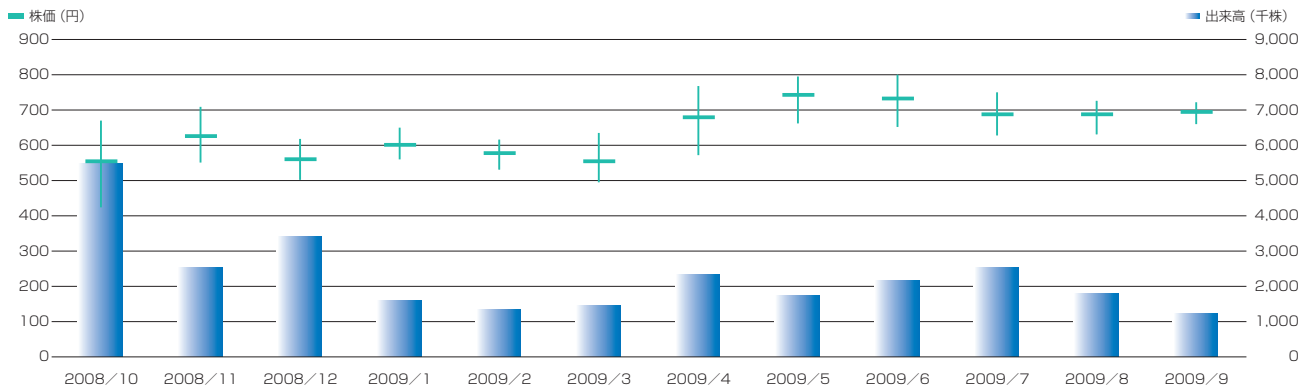
(注) 1. 当社は、自己株式1,115千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。  
 2. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)および日興シティ信託銀行株式会社(投信口)の持株数は、信託業務に係るものであります。

### 所有者別株式分布状況



金融機関	18,832千株	42.1%
その他の法人	14,426千株	32.3%
個人・その他	7,487千株	16.7%
外国法人等	2,714千株	6.1%
証券会社	137千株	0.3%
自己名義株式	1,115千株	2.5%
	44,713千株	100.0%

### 株価および出来高の推移



# CORPORATE DATA

## 会社概要

(平成21年9月30日現在)

商号	高周波熱錬株式会社 Neturen Co.,Ltd.
所在地	〒141-8639 東京都品川区東五反田二丁目17番1号 オーバルコート大崎マークウエスト
TEL	03-3443-5441 (代表)
FAX	03-3449-3969
設立	昭和21年(1946年)5月15日(現社名)
資本金	6,418,359,752円
従業員数	連結 1,114名 単独 729名
役員	(代表取締役)取締役社長 山下 英 治 (代表取締役)専務取締役 福 原 哲 一 専務取締役 砂 古 豊 幸 常務取締役 新 田 一 博 常務取締役 川 崎 一 博 常務取締役 萩 野 學 取締役 溝 口 茂 取締役(社外取締役) 齊 藤 誠 監査役(常勤) 沼 田 恵 監査役(社外監査役) 原 安 洋 監査役(社外監査役) 浦 部 善 和

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当金	毎年3月31日
	中間配当金	毎年9月30日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ 公告して定めた日	

### 【株式に関する住所変更等のお届出および照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出および照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座が開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および 大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
特別口座の口座管理機関 住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲二丁目3番1号  
事務取扱場所 住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-176-417

(インターネット) <http://www.sumitomotrust.co.jp/>  
(ホームページURL) [STA/retail/service/daiko/index.html](http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html)

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法 当社のホームページに掲載します。  
(<http://www.k-neturen.co.jp/ir/kohkoku/kohkoku.html>)

上場金融商品取引所 東京証券取引所(市場第1部)

### 【1単元(100株)未満の株式をお持ちの株主様へ】

単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の場合、その単元未満株式と併せて単元株式数(100株)となる数の株式について、当社に買増請求することができます。また、簡単なお手続きにより、ご所有の単元未満株式を買取請求することもできます。

なお、当社では、株主様のご不便を解消しやすくするため、当社単元未満株式の買増・買取に関する手数料を無料としておりますので、ご案内申し上げます。

また、いずれのお手続きも、詳細につきましては、証券会社にて口座を開設している株主様につきましてはお取引の証券会社に、特別口座を開設の株主様につきましては当社特別口座の口座管理機関である住友信託銀行株式会社証券代行部までお問い合わせください。

### 【中間配当決議通知方法変更のお知らせ】

中間配当に関する取締役会決議通知のご案内につきましては、郵送による発送は取りやめ、当社のホームページ(<http://www.k-neturen.co.jp/>)への掲載に変更させていただいております。

ご了承くださいますようお願い申し上げます。